



1. 注目の新刊 1	5. ガバナンス 5	9. 産業・サービス 11	13. 環境 13
2. 一般経済 2	6. 社会問題・移民 8	10. 貿易 11	14. 地域開発 16
3. 金融・投資 3	7. 教育 9	11. 農業・食品 11	15. エネルギー 17
4. 税制 4	8. 雇用 10	12. 開発援助 12	16. 日本語翻訳出版 18

Highlights 注目の新刊

OECD Skills Outlook 2017 Skills and Global Value Chains



OECD Code: 872017041P1
ISBN: 9789264273177
pages: 164 ¥3,900

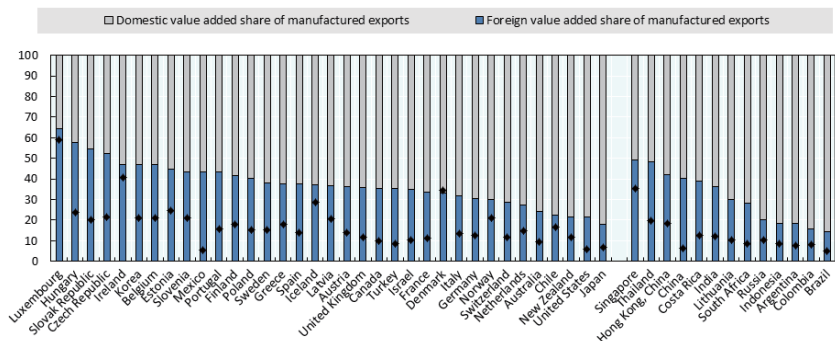
1990年代以降、世界はグローバル化の新しい段階に入った。情報通信技術、貿易自由化、輸送コストの低下によって、企業も国も生産工程をグローバル・バリュー・チェーン(GVC)の中で断片化できるようになった。今や多くの製品は、ある国でデザインされ、いくつものパーツが別々の国で作られ、それらがさらに別の国で組み立てられて完成する。OECD 諸国の輸出額の30%は外国製品によるものである。この新しい環境で、GVCと技能はこれまで以上に相互に密接に関連している。技能はGVCの中での国の競争優位を決定する上で、重要な役割を果たしている。GVCがもたらす機会と課題の多くは、各国の技能の影響を受けている。

本書は、各国が国民の技能に投資することでGVCを社会的、経済的に生かし切る方法を明らかにしている。「全政府型」アプローチを採用することが不可欠である。各国は、教育、雇用保護法制、移民政策といった技能に関連する一連の政策を、貿易、イノベーション政策と結びつけて開発する必要がある。本書は、成人力調査(Survey of Adult Skills)と付加価値貿易データベース(Trade in Value Added Database)に基づく新たな分析を収録している。また、各国が技術的先進産業に特化するために何を必要としているかを解説している。

OECD Skills Outlook 2017 のサマリーをウェブサイトでご覧いただけます

世界はこの20年でグローバル化の新たな局面に入っており、国も労働者も新たな課題と機会に直面している。情報技術の進歩に助けられ、生産はいわゆるグローバルバリューチェーンに沿ってグローバル化、細分化している。今や異なる国の労働者が同じ製品の設計、生産、マーケティング、販売に貢献しているのである。OECD 諸国平均で、企業部門の雇用の3分の1は外国の需要に依存している。OECD 諸国の輸出額の30%は今や外国製品によるものである。

グローバルバリューチェーンの経済および社会に対する影響は、グローバル化のこれまでの段階より複雑化し、より拡散し、相互依存を強めている。グローバル化には疑いの目が向けられつつある。各国ともグローバル化が全ての人のために機能するような取り組みを強化する必要がある。本書によれば、各国は、国民の技能に投資することにより、グローバル市場への参加が経済的、社会的成果の向上に繋がるのを後押しすることができる。





年間定期購読：年4回

ISSN: 0029-7054

2017年価格：¥12,400

※ www.oecdobserver.org にて、オンライン版をご利用いただけます。



年間定期購読：年約18か国

ISSN: 0376-6438

2017年価格：¥105,600



年間定期購読：月刊

冊子：ISSN: 0474-5523

2017年価格：¥96,640

オンラインデータベース：

2017年価格：¥115,400

Highlights 注目の新刊

OECD Observer

Volume 2017 Issue 1

OECD Code 012017061P1

pages: 56

OECD Observer は、世界経済、社会の重要問題を簡潔かつタイムリーに分析した記事を収録した季刊誌である。OECD の専門家が OECD 加盟諸国政府の抱える問題を詳述しており、読者は政策論議の一步先を読むことができる。

毎号、OECD が現在行っている研究の中でも中核的なテーマについてのレポートを収録しており、どの記事にも統計図表を掲載している。また、経済社会関連のデータを Databank として収録している。冊子版の購読には、季刊誌の他、OECD Yearbook が一冊附録として含まれている。オンラインでは、1962 年の創刊号から読むことができる。

General Economics 一般経済分析

OECD Economic Surveys

Japan 2017

OECD Code: 102017091P1

ISBN: 9789264272132

pages: 172 ¥6,300

OECD が定期的に行う加盟国と非加盟国の経済審査の報告書である。加盟各国については通常 18 か月ごとに審査が行われ、非加盟国については合意が得られたときに行われる。毎年少なくとも 18 か国の審査報告書を出版している。各国の経済社会の動向を包括的に分析すると共に、直面している主要な経済問題を取り上げた章と、その課題に対処するための提言を収録している。

Main Economic Indicators

Volume 2017 Issue 4

OECD Code: 312017041P1

pages: 256

Volume 2017 Issue 5

OECD Code: 312017051P1

pages: 256

Main Economic Indicators は、OECD 加盟 34 か国とブラジル、中国、インド、インドネシア、ロシアについての幅広い統計指標をまとめた月刊の統計集である。国際比較統計では、景気先行指数、消費者物価指数、為替レート、利率などの項目別に比較可能な指標を提供している。国別統計表では、より詳細な情報を収録している。参考データとして、購買力平価、比較物価水準、GDP などのデータを収録している。

OECD Insurance Statistics 2016

本書は、OECD 全加盟国の公式保険統計を収録した年報で、徴収した保険料、保険請求額、手数料のデータを保険の種類ごとに、また投資額を投資の種類ごとに収録し、保険会社数と雇用者数も収録している。データは可能な限り標準化され、多くの小見出しによって項目分けされており、一連の指標によって各国市場の特徴が把握しやすくなっている。

また、総保険料の伸びに顕著に見られる傾向の理由と、OECD 加盟国とアフリカ、アジア、欧州、南米の非加盟諸国数カ国における 2014 年から 2015 年の保険請求の動向を特集した章を収録している。

**OECD Competition Assessment Reviews
Greece 2017**

本書は様々なギリシャの産業部門における法制度を分析し、競争を阻害する規制障壁を取り除くために廃止または改定できる約 350 の法規定を明らかにしている。このプロジェクトで行われた研究では、ギリシャのこれら部門における 1200 を越える法制を、OECD Competition Assessment Toolkit を用いて審査している。法制とギリシャの産業部門の分析は、諸外国の経験の研究と、官民両部門の利害関係者との協議の結果によって補完されている。OECD は、供給者と消費者双方にとって規制を減らしつつ、ギリシャの政策当局の当初の目的を達成するために、法制度の撤廃または改訂についての提言を行ってきた。OECD の提言が実行に移されれば、ギリシャの消費者と同国経済全体が受ける便益は全部門で高まる。本書を通して、筆者はこうした便益の源を明らかにし、可能な限り定量的推計を行っている。

**OECD Journal: Financial Market Trends
Volume 2016 Issue 2**

OECD Code 272016021P1 pages: 80

OECD Journal: Financial Market Trends は、特定の金融に関する問題の分析と統計および金融部門の長期的動向などをまとめたジャーナルで、年 2 回刊行される。国際金融市場および主要な国内市場における傾向と見通しの他、OECD 諸国の金融制度の構造面と規制面の動向、海外直接投資の傾向、民営化の傾向、さらには銀行の収益、保険、機関投資家と行った金融部門の統計を毎号収録している。

Special focus として、金融部門の中から 1 分野を取り上げた記事を収録している。

OECD Journal のパッケージとして刊行している。



OECD Code: 212017031P1
ISBN: 9789264271715
pages: 216 ¥15,000



OECD Code: 242016021P1
ISBN : 9789264266377
pages: 332 ¥7,800



OECD Journal
ISSN: 1995-2805

下記の 3 誌が含まれていません。

OECD Economic Studies
Financial Market Trends
OECD Journal on Budgeting

2017 年購読価格：¥ 28,640
(オンラインサービスを含む)

Standard for Automatic Exchange of Financial Account Information in Tax Matters, Second Edition



OECD Code: 232016531P1
ISBN: 9789264267985
pages: 326 ¥9,700

OECD が G20 の要請に応じて開発し、2014 年 7 月 15 日に OECD 閣僚理事会で承認された共通報告基準 (Common Reporting Standard, CRS) は、金融機関から情報を得て、それを毎年他の国々の司法当局と自動的に交換することを各国司法当局に求めている。この基準は、交換すべき財務勘定の情報、報告を求められる金融機関、対象となる口座の種類と納税者、さらに金融機関が従うべきを共通の適正評価方法を設定している。

本書は、以下の 4 部で構成されている。CRS 情報の自動的な交換のための権限ある当局間のモデル協定 (CAA); 共通報告基準; CAA と CRS の解説; CRS XML スキーマのユーザーガイド。

本書は、CRS XML スキーマ・ユーザーガイドの最後の部分を拡張している。CRS XML スキーマの修正、解除を行うための技術的指針と、一連の改訂された修正例を収録している。その他は、2014 年に出版された First edition から変更されていない。



OECD Code: 232017011P1
ISBN: 9789264269378
pages: 240 ¥6,500

OECD Tax Policy Studies Taxation and Skills

本書は、税制が OECD 諸国の技能開発奨励にどの程度役立っているかを考察している。また、高等教育や成人教育への復帰を評価し、これらの復帰が政府と学生双方にどの程度共有されているかを考察している。この研究は、個人と政府の教育投資のインセンティブを考察した指標を引用している。これらの指標は、税引き後の手数料収入や授業料、投資に貯蓄分が当てられたか、または学生ローンかなど、個人のスキル投資の様々な金銭的負担を考慮に入れている。給付奨学金、貸与奨学金、税収減分、技能税支出なども収録されている。また、これらの指標は個人と政府それぞれにとっての技能投資の見返りを、税引き後賃金の上昇と税収の増加を通して明らかにしている。



OECD Code: 232017021P1
ISBN: 9789264270763
pages: 584 ¥24,100

Taxing Wages 2017 SPECIAL FEATURE: TAXATION AND SKILLS

本書は OECD 諸国の所得税の詳細を収録した年報である。対象は、雇用者が支払う個人所得税と社会保険料、雇用主が支払う社会保険料と給与税、共働きの家族が受け取る現金給付などである。本書は、これらの税と給付が各国でどのように計算されているかを明らかにし、それが家計所得にどのような影響を及ぼしているかを検証している。それによって、様々な所得水準の単身者と家族の労働費用水準と税負担と現金給付の全体的な状況を定量的に国際比較することができる。所得水準と世帯構成が異なる 8 種類の世帯種類 (独身、1 人親、稼ぎ手が 1 人または 2 人で子供がいる、またはいない) について、労働コストに対する平均および限界実効税率を明らかにしている。平均税率は、課税と社会保険料の対象となる現金給付の前後双方の総賃金または労働コストの部分の測るもので、限界税率はこれらの課税対象となる賃金または労働コストの増加分を測るものである。

International VAT/GST Guidelines

付加価値税 (VAT) または物品サービス税 (GST) は、世界各国政府の主要な歳入である。2016 年の国際 VAT/GST ガイドライン完成時には、約 165 カ国が VAT を導入しており、その数は 25 年前と比べ 2 倍以上になった。VAT が世界全体に広がり続けていることで、財とサービスの国際貿易もまたグローバル化する経済の中で急速に拡大してきた。こうした動向の 1 つの結果は、VAT 制度間の相互作用が増えたことで、それに伴い二重課税や、国際的な VAT 調整が存在しないことによる意図せぬ非課税などのリスクが高まっている。

国際 VAT/GST ガイドラインは、国際的に合意された標準と推奨されるアプローチを設定したもので、国際貿易に各国の VAT 制度を調整せずに適用することから生じる問題に取り組んでいる。特に、サービス貿易と無形資産貿易に焦点を当てているが、これは世界中の VAT 制度の立案と運営に重大な課題を提起することが増えている。特に、OECD/G20 税源浸食と利益移転プロジェクト (BEPS プロジェクト) で特定されている、デジタル製品の越境販売からの VAT 徴収に関わる課題に対処する原則とメカニズムを収録している。

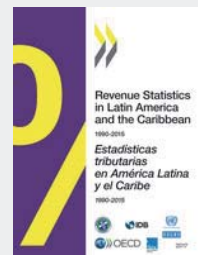
これらのガイドラインは、2016 年 9 月の OECD 理事会で提言として承認された。

Revenue Statistics in Latin America and the Caribbean 2017

本書は、南米・カリブ諸国の比較可能な歳入統計を収録している。これらの国々のほとんどは OECD に加盟していない。モデルとなったのは確立された方法論に基づいて OECD 諸国のデータを収録した、OECD Revenue Statistics データベースである。OECD の方法論を南米・カリブ諸国に拡大したことで、同諸国間および同諸国と OECD 諸国の税率と税制との間で、一貫した基準で比較できるようになっている。本書は OECD の Centre for Tax Policy and Administration と開発センター、Inter-American Centre of Tax Administrations (CIAT)、ラテンアメリカ・カリブ経済委員会 (ECLAC)、米州開発銀行 (IDB) の共著である。南米・カリブ諸国の比較可能な歳入統計をまとめている。



OECD Code: 232017031P1
ISBN: 9789264272040
pages: 116 ¥3,100



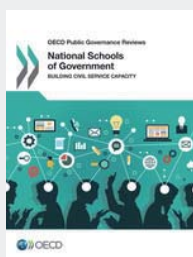
OECD Code: 232017053P1
ISBN: 9789264272897
pages: 300 ¥7,800



OECD Code: 422017121P1
 ISBN: 9789264270862
 pages: 252 ¥5,200

Fostering Innovation in the Public Sector

公共部門のイノベーションは、自然発生的には起こらない。問題を特定し、アイデアをプロジェクトに転換してテストし、実践し、共有できるようにする必要がある。そのためには、公共部門の組織はイノベーションを支援、加速させられるプロセスと構造を明らかにしなければならない。本書は、政府がイノベーションを育成する環境を創出する方法を考察している。イノベーションを妨げる、または実現させる上での政府管理の役割、人材管理や予算といった特定の機能が果たせる役割について論じている。イノベーションを支援する方法—情報、データ、知識の管理など—とリスクを管理するための戦略を提案している。OECD Observatory of Public Sector Innovation が編集、分析した本書は、中央政府が公共部門のイノベーションを促進できる可能性についてのデータを収集、検証するための枠組みを収録している。



OECD Code: 422017041P1
 ISBN: 9789264268890
 pages: 120 ¥3,100

OECD Public Governance Reviews National Schools of Government Building Civil Service Capacity

国立の政治学校は、政府、市民、公務員に対する急速に変化するニーズと期待の中で運営されている。2014年に行われた調査の結果を用いて、本書では、各国の最も喫緊の政治的、経済的課題に対処するために政治学校がどのように適応しているかを考察している。最良慣行を分析し、全政府的、そして組織ごとの公共サービス学習と開発戦略の立案と実施についての提言を収録している。本書は国家政府の優先事項に学習プログラムを沿わせる方法、学習の提供と内容における斬新なテクニックの拡大、そして安定して適切な資金繰りの確保などを提案している。



OECD Code: 422017071P1
 ISBN: 9789264269057
 pages: 120 ¥3,100

OECD Studies on Water Diffuse Pollution, Degraded Waters Emerging Policy Solutions

OECD 諸国は水の点源汚染を削減するための規制と投資を数十年にわたって行ってきたが、農業・都市汚染源の垂れ流しによる水質問題（例えば富栄養化）といった課題を未だに抱え、表面流出、土壌ろ過、大気降下物などから汚染を排出する。比較的進展が見られないことには、複数の汚染源から出る複数の汚染物質を制御することの複雑さ、高度な空間的・時間的変化、関連する取引コスト、許容される規制方法が政治的に制限されていることなどが反映している。本書は、今日、OECD 諸国が抱える水質の問題を概観し、水質汚濁をコントロールする様々な政策手段と斬新な事例を紹介し、水質汚濁に取り組むための統合された政策枠組みを最後に示している。最適なアプローチは、水質管理に関する OECD の基本原則を反映した政策介入を伴う。具体的には、汚染防止、汚染源処理、汚染者費用負担と受益者費用負担の原則、公平性、政策の一貫性である。

OECD Public Governance Reviews

Preventing Policy Capture

Integrity in Public Decision Making

「ポリシー・キャプチャー (policy capture)」とは、公共政策決定が一貫して、または反復的に一般の人々の関心から離れ、特定の関心に向けられることを指す。本書では、そのポリシー・キャプチャーがどの程度不平等を拡大し、国内の価値、経済成長、政府への信頼を損ねる可能性があるかを考察している。本書ではポリシー・キャプチャーの様々なメカニズムとリスクを明らかにし、政策当局に対してこうしたリスクを次の4つの戦略で削減する方法についての指針を提供している：様々な利害を持つ関係者を関与させる；情報の透明性と利用しやすさを確保する；説明責任を明らかにする；組織の統合政策を通じてキャプチャーのリスクを特定し削減する。

Trade in Counterfeit ICT Goods

近年、ICT（情報通信技術）インフラの拡大と ICT 財への需要の高まりが続いている。こうした財の生産は知識集約型で、この産業は知的財産 (IP) 権に大きく依存している。このような ICT 財の需要の拡大とその IP への依存度が、ICT 財を偽造の格好のターゲットにしている。本書は偽造された ICT 財の取引について考察しており、取引規模、偽造品の主な出所、最も悪影響を被っている企業がある国などの情報を収録している。

Getting Infrastructure Right

A framework for better governance

インフラは、技術や予算の問題から提供、ガバナンスの問題まで、多くの課題をもたらす。しかし、インフラは生産性と包摂性の双方にとって不可欠である。企業は競争力を維持するために現代的なインフラに依存しているが、社会は機会の公平性と市民向けサービスの利用しやすさの公平性を確保する良いインフラを求めている。したがって、公共インフラを良く管理すれば、あらゆる利用者に対して相応の便益をもたらすことができる。本書は 27 カ国で行われた調査を元に、インフラガバナンスにおける現在の慣行を概観し、政策当局がインフラをより良く管理できるようにするための実践的なツールを収録している。



OECD Code: 422017191P1
 ISBN: 9789264065222
 pages: 84 ¥3,100



OECD Code: 422017111P1
 ISBN: 9789264270824
 pages: 92 ¥3,100



OECD Code: 422017151P1
 ISBN: 9789264272446
 pages: 96 ¥3,100



OECD Code: 422017051P1

ISBN: 9789264268913

pages: 160 ¥3,100

OECD Public Governance Reviews**Trust and Public Policy****How Better Governance Can Help Rebuild Public Trust**

信頼は、政府の実効性において非常に重要な役割を果たしている。政府に対する信頼の有無ほどわかりやすいものはない。政府はこのことに無関心である。しかし国民の信頼は、失業の長期化、不平等の高まり、様々な国際的圧力などによって政策当局が最もそれを必要としている時に失われている。本書は国民の信頼が政策策定に及ぼす影響を検証し、国民の信頼を強化するために政府が取るべきいくつかの手段を考察している。



OECD Code: 422017171P1

ISBN: 9789264272651

pages: 64 ¥3,100

The Governance of Regulators**The Role of Economic Regulators in the Governance of Infrastructure**

経済規制当局は、インフラサービスを効率的に提供する責任があり、競争だけではそれを達成できない。エネルギー、交通、情報、水道などを含む 77 部門・サブ部門を対象とした 34 の規制当局に対する調査を元に、本書では経済規制当局がどのようにその業務を遂行しているかを調査し、この経験をより幅広くインフラのガバナンスに有効に適用する方法を提案している。



OECD Code: 422017251P1

ISBN: 9789264275171

pages: 120 ¥3,100

OECD Public Governance Reviews**Public Procurement in Chile****Policy Options for Efficient and Inclusive Framework Agreements**

公共購買は、健全なガバナンスの重要な要素であり、各国は様々なツールと戦略でその効率と費用対効果を高めようとしている。特に人々の需要を集約し、購買のプロセスを一元化する枠組み合意は、OECD 諸国の中心的な公共購買当局で用いられるケースが増えている。本書はチリにおける枠組み合意の利用とその動向を、他の OECD 諸国の実践を基準として検証している。チリにおける枠組み合意の実践により、ビジネスの機会を得る供給者の数が増え、公共事業者には幅広い財とサービスが提供されるようになった。しかし、供給業者数が徐々に増え、契約管理に関わる業務も増えていることで、このシステムの持続可能性と効率に疑問が投げかけられている。本書では、ChileCompa が取り入れられる様々な政策オプションを分析し、購買プロセスを一元化し、システムの有効性を高め、包摂性を促進しつつ効率を上げる方法を提案している。

The Governance of Land Use in OECD Countries

Policy Analysis and Recommendations

土地の利用は、環境、人々の健康、経済生産性、不平等、社会的分離などに重要な影響を及ぼす。土地利用政策はしばしば複雑で、あらゆる政府レベル、政策部門間の調整が必要である。当然のことながら、土地の利用方法の決定は議論を巻き起こし、紛争は OECD 諸国のどこでも見られる。本書は、より良い土地利用のガバナンスには、土地利用に影響を及ぼす幅広い公共政策を利用する必要があると述べている。特に、財政手段や租税政策がもたらす特定の土地利用のインセンティブは、土地の利用目的とより良く調和されている必要がある。本書ではさらに、OECD 加盟諸国の土地の利用パターンを、包括的な土地被覆データに基づいて分析している。造成地はどこでも増えているが、国ごとに多様であることが明らかになっている。最後に、本書では6つの詳細なケーススタディを考察し、OECD 諸国の土地利用に関わる具体的な例と、国、地方政府の対応を明らかにしている。

Land-use Planning Systems in the OECD

Country Fact Sheets

本書は、OECD 諸国の空間、土地利用計画システムの概観をまとめている。国別のファクトシートは、計画システムが法律と規制で定義されているため、そのシステムの公的側面に焦点を当てている。そのファクトシートは、空間、土地利用計画に関する各政府レベルの責任を論じている。その中には、各国のあらゆる空間、土地計画の詳細が収録されており、その階層的関係がダイアグラムで示されている。ほとんどの国について、ファクトシートは土地利用に関する主要統計も収録している。概要の章ではファクトシートの情報の要約を収録し、土地の価値獲得ツール、土地開拓手続き、計画システムの改革といった問題を論じている。本書に収録されている情報は、全 32 カ国の土地計画の専門家が関わる調査を通じて収集されたものである。

National Urban Policy in OECD Countries

都市は、一国の経済、社会、環境実績に欠かせない。国際社会は一国の都市政策を、その国だけでなくグローバルな目標を達成するために都市化を活用する重要なツールと見なしている。本書は国連人間居住会議（ハビタット 3）が作成したもので、OECD 加盟 35 カ国の都市政策の現状と見通しを評価している。また、都市政策とその国内政策課題の中での位置づけがどのように変化しているかを論じている。

本書は、既存の国連人現居住会議（国連ハビタット）の方法論を元としている。New Urban Agenda の作成中に行われた国家都市政策に関する政策ユニット 3 に続いて、国連ハビタットと OECD が行った共同研究から始まったものである。本書の結論は、国家都市政策に関するグローバルレポート同様、国連ハビタットと OECD が共同で作成した国家都市政策の国際的な監視プロセスに寄与する。



OECD Code: 422017031P1

ISBN: 9789264268593

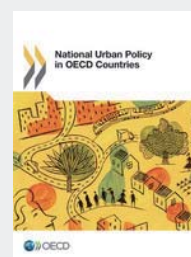
pages: 208 ¥4,500



OECD Code: 422017021P1

ISBN: 9789264268562

pages: 228 ¥5 800



OECD Code: 422017141P1

ISBN: 9789264271883

pages: 136 ¥3 100



OECD Code: 422017201P1
ISBN: 9789264273184
pages: 248 ¥6,500



OECD Code: 262016011P1
ISBN: 9789264268173
pages: 132 ¥3,100

Governance

ガバナンス

OECD Public Governance Reviews

OECD Integrity Review of Mexico

Taking a Stronger Stance Against Corruption

本書は、2017年の公的高潔性に関する理事会勧告の適用に関する初のピアレビューである。本書では、以下の3点を評価している：(i) 変化する公的高潔性システムの一貫性と包摂性；(ii) メキシコの新しい改革が公共部門全体に公的高潔性という文化をどの程度醸成したか；(iii) 厳しさを増す説明責任のメカニズムの効果。さらに、本書には公共購買という、メキシコ政府最大の支出分野の1つで不正と汚職のリスクが高いとみられているものに特に焦点を当てている。OECDによると、メキシコの近年の信頼回復のための改革は、同国の汚職との闘いにおける「ゲーム・チェンジャー」となる可能性があるものの、それを成功裏に実施するには、まだ大きな課題が残っている。本書は制度設計を強化し、上下左右の協調を改善し、既存の法的、政策的枠組みの間にあるギャップを縮小し、さらに人々の関心を高めて高潔性という価値を定着させて改革の持続可能性を確保する取り組み（告発者保護、リスク管理、懲戒処分など）を支援することを目的とした、いくつかの対策を提案している。

Corporate Governance

Corporate Governance in Latvia

本書は、ラトビアのOECD加盟に向けたプロセスの一環として作成された。本書は上場企業と国有部門双方のコーポレートガバナンス設定について論じている。そして、G20/OECDコーポレートガバナンス原則と国有企業のコーポレートガバナンスに関するOECDガイドラインの提言がどの程度実施されているかを評価するために、法的枠組みと規制枠組みと企業慣行を考察している。本書によると、上場企業のコーポレートガバナンスに関するラトビアの枠組みは、上記の原則とおおむね一致している。しかし、本書はコーポレートガバナンス枠組みをさらに強化するための一連の方策を提案しており、これが導入されることで、現状では小規模なラトビアの資本市場を深化させ、投資を誘致することができるかと述べている。国有企業については、本書は、OECD加盟審査の過程で所有権調整ユニットの創設や取締役会の再建（2009年に廃止されていた）などのための相当な改革が行われていると述べている。

OECD Public Governance Reviews
Innovation Skills in the Public Sector
Building Capabilities in Chile

チリ政府は社会の包摂性を高めようというビジョンを持っており、公共部門のイノベーションをその達成の手段と見なしている。しかし、この意欲的な目標を達成するには、政府はイノベーションに関わるスキルとチリの公共サービスの能力を改善する必要がある。本書は、イノベーションに寄与するに際してチリの公共サービスの能力、動機、機会を評価し、それをさらに発展させる方法について提言を行っている。

OECD Journal on Budgeting

Volume 2016 Issue 2

OECD Code: 422016431P1

pages: 132

OECD Journal on Budgeting は、公共部門の予算に関するジャーナルで、年3回刊行されている。OECD Working Party of Senior Budget Officials (SBO) の最近の研究から最も重要なものを選んで収録し、さらに各国の財務省からの寄稿なども掲載して、読みやすくまとめている。公共部門における資源の配分と管理について、最新の制度と実践の詳細な分析を収録している。OECD Journal のパッケージとして刊行している。

Social Issues / Migration / Health 社会問題・移民

A Decade of Social Protection Development in Selected Asian Countries

過去10年以上にわたり、アジアの経済成長は貧困の削減と出生率の低下につながっており、豊かさが広がるにつれて平均寿命が延びてきた。しかし現在も多くは労働者が非合法の雇用に従事しており、長時間労働を低賃金で行い、社会保障もない場合が多い。社会支援への需要が高まる中、社会保障給付の対象を広げ、労働者の雇用の質を改善することが、今後アジア諸国にとって大きな課題となる。本書はこうした課題を検討し、バングラデシュ、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、パキスタン、シンガポール、ベトナムなどの国々から政策事例を集めて、優良慣行を明らかにしている。



OECD Code: 422017211P1

ISBN: 9789264273276

pages: 116 ¥3,100



OECD Journal

ISSN: 1995-2805

下記の3誌が含まれていません。

OECD Economic Studies

Financial Market Trends

OECD Journal on Budgeting

2017年購読価格: ¥28,640 (オンラインサービスを含む)



OECD Code: 812017051P1

ISBN: 9789264272255

pages: 80 ¥3,100



OECD Code: 982017021P1

ISBN: 9789264273818

pages: 528 ¥7,800

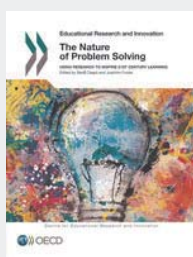
PISA

PISA 2015 Results (Volume III)

Students' Well-Being

OECD 生徒の学習到達度調査 (PISA) は、生徒の科学、読解力、数学の知識だけでなく、生徒がその知識を使って何ができるかを調査している。PISA の結果から教育者と政策当局は、自国以外の国と地域の学習成績の質と公平性を知り、他国の政策と実践から教訓を得ることができる。本書は第 6 回調査である PISA2015 調査結果をまとめた 5 巻のうちの第 3 巻である。マイナスの結果(例えば不安、成績の悪さなど)と健康的な発展を促進するプラスの傾向(例えば興味、関わり、やる気など)の双方を含む、思春期の若者の暮らし良さに関する指標を調べている。

子供は学級で相当な時間を過ごし、授業に参加し、級友と交流し、教職員と関わりを持つ。したがって学校で起こることは、家庭で起こることと同じように、生徒が身体的、精神的に健全な状態にあるかどうか、自分の生活の様々な側面でどの程度幸福で満足しているか、他者とどのように関わっていると感じているか、自分の将来についての希望などを理解する上で、鍵を握っている。



OECD Code: 962017021P1

ISBN: 9789264273894

pages: 272 ¥7,100

Educational Research and Innovation

The Nature of Problem Solving

Using Research to Inspire 21st Century Learning

非定型の問題を解決できる能力は、我々が多くの意欲的な目標を達成しようと努めている、変化と不確定要素、驚きに富んだ世界において鍵を握るものである。しかし、世界は人々の優れた能力のおかげで、解決策に満ちている。我々は自分を取り巻く世界を思慮深く探求し、未知の状況についての知識を効率的に獲得し、新旧の知識を創造的に適用しなければならない。

本書は、PISA2012 の問題解決能力の評価を開発する際の背景情報と主な考え方、この評価の開発をリードした専門家グループによる研究協力の結果を収録している。過去から現在、将来の問題解決能力研究を概観し、この研究がいかに教育者が不確定かつ変動しやすく先行き不透明な世界に生徒を導く助けとなっているかを明らかにしている。

*International Summit on the Teaching Profession***Empowering and Enabling Teachers to Improve Equity and Outcomes for All**

教育資金を増やし、多くの改革を行っているにもかかわらず、ほとんどの教育制度は未だに、技術の変化とデジタル改革によって働き方、暮らし方、他者との関わり方が変化している社会に生徒が出る準備を整えられる方法をまだ模索中である。生徒の成績を上げることに成功している教育制度は、教師をその最優先事項にすることをその方法として挙げている。教育制度の適用可能性とその変化する能力は、究極的には教師が生徒の学習内容と方法を変えられるかにかかっている。そのためには、教師はその仕事に就く前も就いた後も、より直接的な指導に従事できるようにし、それを多様化する学級のニーズに適応できるようにするための、新しい形態の職能訓練による強力な支援と訓練を受ける必要がある。教育制度は、教育の質と公平性という2つの側面で成果を上げなければならない。良い成果を上げている制度はこの両方において成功しており、これらが相互に矛盾するものではないことを示している。そのためには、社会経済的環境、移民の地位、性別など、生徒の成績を下げる恐れがある要素を排除する方策が必要である。

***OECD Reviews of Evaluation and Assessment in Education
Romania 2017***

ルーマニアの教育制度は過去20年で顕著に進歩しており、仕事をして生きていく上で必要な基礎能力を身につけている生徒の割合が高まっている。しかし、こうした平均値の改善からは、基本的技能を身につけずに早期に学校を中退する生徒が増えているといった、学習成果と学歴に大きな格差があることは明らかではない。本書はUNICEFとの共著で、ルーマニアが高額の試験の比重を減らし、学習と指導の改善に不可欠な形成的議論を行い意見を集める余地を作ることで、評価制度を強化する一助となる提言を収録している。本書はルーマニアだけでなく、自国の評価制度を教育の質と公平性の改善にもっと有効活用し、あらゆる生徒が良い成績を収められる結果につなげようとしている他の国々の関心にも応えるものである。



OECD Code: 912017031P1

ISBN: 9789264273221

pages: 112 ¥3 200



OECD Code: 912017041P1

ISBN: 9789264274044

pages: 240 ¥6,500



OECD Code: 812017061P1
 ISBN : 9789264272408
 pages: 128 ¥3,100

Getting Skills Right Financial Incentives for Steering Education and Training

本書は、労働市場のニーズと技能の供給との調整を改善するために、政府が財政インセンティブを用いる方法を検証している。それにより、i) 諸国が関心を持つ革新的モデル、ii) 財政インセンティブの立案と利用の最良慣行、iii) その有効利用のための枠組み条件、iv) 財政インセンティブを用いる場合の制約とリスクを明らかにしている。



OECD Code: 922017011P1
 ISBN: 9789264269224
 pages: 224 ¥5,200

Business Dynamics and Productivity

本書は、22 カ国が参加する OECD DynEmp プロジェクトの枠組みで集められた実証データに基づいて、8 カ国（ベルギー、ブラジル、カナダ、コスタリカ、日本、ニュージーランド、ノルウェー、英国）の時系列の企業動態に焦点を当てている。最近の金融危機のようなショックに対する企業の様々な反応に対する新たな実証を提供し、様々な企業と国の政策と枠組み条件が雇用の伸びと生産性の伸びをどのように促進したかを評価している。



OECD Code: 812016171P1
 ISBN: 9789264264427
 pages: 112 ¥3,100

Back to Work New Zealand Improving the Re-employment Prospects of Displaced Workers

企業の廃業や規模縮小などによる不本意な失業は、多くの労働者に生涯にわたって影響を及ぼす。失業した労働者は長期間仕事に就けない場合があり、また新しい仕事を見つけられても、給与や手当が前職より少なくなる傾向がある。良い仕事にすぐに就けるよう手助けすることが、労働市場政策の主な目標とされるべきである。本書は、OECD 諸国がこの問題にどのように取り組んでいるかを調査したシリーズの1巻として出版されている。本書によると、ニュージーランドでは、ほとんどの失業者が新しい仕事を見つけているが、それは強い経済と労働市場の高い柔軟性によるところが大きい。しかし、そうした労働者の多くが、雇用の質、特に賃金の大幅な削減に直面している。そして、ニュージーランドで問題を抱えている失業者は、自力で新しい仕事を見つけなければならない場合が多いが、それは、家計調査に基づく公的給付制度がそれを必要としている人々だけに提供されるようになっており、雇用サービスは給付を受けていない人々に絞って与えられるからである。

日本、米国を含む9カ国が、このシリーズに参加している。

Labour Market Reforms in Portugal 2011-15

A Preliminary Assessment

本書はポルトガル政府の依頼で、2011～15年にポルトガルで行われた包括的な労働市場改革を評価している。雇用保護法制、失業給付、積極的雇用支援、団体交渉、最低賃金、労働時間などの分野の改革について論じている。本書はこれらの改革の詳細を審査し、それが労働市場にもたらした影響についての実証を評価している。本書では、ポルトガルの労働市場改革は正しい方向に向かっていると結論づけている。しかしその進歩にもかかわらず、多くの課題が残されており、いくつかの改革は十分に実施されているとは言えない。失業率は依然として高く、この状況が貧困と長期失業の増加に追い打ちをかけている。労働市場は未だに細分化されており、インフレ率が非常に低い中で名目賃金の下落傾向が固定化することは、生産性の伸びが強まらない限り、ポルトガル経済の競争力にとって障害となり続けるとみられる。

OECD Reviews on Local Job Creation Employment and Skills Strategies in the Philippines

技能はフィリピンの発展と成長の鍵を握っている。フィリピン人の学歴はここ数十年着実に高くなっているが、同国は東南アジアという地域内で成功を収めているものの、まだ先進諸国の水準には達していない。本書はフィリピンのタギッグ、セブ、ダバオの3市における雇用・技能開発プログラムの実施状況を調査している。フィリピンの地方政府は、フィリピン雇用サービス局 (Public Employment Service Offices, PESOs) を通じて、雇用・技能プログラムの管理において積極的な役割を担っている。雇用サービス局は、国が規制するいくつかの政策とプログラムの実施に責任を負っている。これら3市はいずれも人々をより良く仕事に就かせ、技能を持つ労働力を開発し、新たな投資を誘致するために、多くの投資を行っている。

Financing SMEs and Entrepreneurs 2017

An OECD Scoreboard

本書は、39カ国の負債、株式、資産ベースの投資、中小企業と起業家の資金の基礎条件などの情報と、資金の利用しやすさを支援するための最近の政策方途の概要を収録している。本書はこの年報の第6版で、中小企業政策の立案を改善するための確たる実証を提供している。金融危機からほぼ10年が経ち、中小企業と起業家の資金繰りは2015年から2016年上半期にかけてほとんどの国々で改善しており、事業環境も良好になっている。代替的な資金源は好転してきているものの、中小企業は依然として銀行の貸出に大幅に依存しており、そのことが中小企業を信用市場の条件と経済情勢に対して脆弱にしている。



OECD Code: 812017031P1

ISBN: 9789264269569

pages: 176 ¥4,500



OECD Code: 842017011P1

ISBN: 9789264273429

pages: 72 ¥3,100



OECD Code: 852017011P1

ISBN: 9789264189850

pages: 216 ¥5,800



OECD Code: 012017091P1
ISBN: 9789264274433
pages: 120 ¥3,100



OECD Code: 842016111P1
ISBN: 9789264268494
pages: 248 ¥5,800



OECD Code: 922017041P1
ISBN: 9789264271630
pages: 168 ¥3,200

Industry and Services産業・サービス

STAN: OECD Structural Analysis Statistics 2016

本書は、各国の産業実績を分析するための総合的なツールを、産業分析を行う人々と研究者に提供するものである。本書には、生産額、付加価値額（名目と実質）、総固定資本形成、労働者数、労働報酬などの年次データを収録している。

データは名目値については各国通貨で、実質値については2010年を基準年とする名目価格で、また雇用データは人数で収録している。OECD加盟18か国のサービス部門を含む複数の産業部門(SNA2008とISIC Rev.4による)のデータを収録している。

Boosting Social Enterprise Development Good Practice Compendium

社会事業は、伝統的に包摂的成長と経済社会面の民主化を支持する団体で、社会経済的課題に斬新な方法で対処し、労働市場に人々を戻し、全体的な社会の団結に貢献して、経済的逆境に対する回復力を証明してきた。本書ではいくつかのEU加盟諸国における法的枠組み、金融、市場アクセス、支援の構成、教育と技能など20のイニシアチブを分析しており、そこから社会事業を促進するための政策的教訓を得られる。

Science and Technology科学・技術

OECD Reviews of Innovation Policy Costa Rica 2017

コスタリカが過去30年にわたって実現した経済実績と社会的進歩は、広く認められている。同国経済が地方の農業に基づくものから、グローバル・バリュー・チェーンに統合され多様化が進んだ経済へと発展の道筋を辿るにつれ、1人当たりのGDPはほとんどの南米諸国よりも高い割合で着実に増えている。しかし、コスタリカは課題も抱えており、同国の国家発展目標に取り組む上で、イノベーションシステムの強化と科学技術・イノベーションの役割の拡大により、生産性の伸びの基盤を拡充しなければならない。

Main Science and Technology Indicators

Volume 2016 Issue 2

OECD Code: 942016021P1

pages: 136

Main Science and Technology Indicators は、科学技術分野で OECD 加盟国と非加盟 9 か国（アルゼンチン、中国、イスラエル、ルーマニア、ロシア、シンガポール、スロベニア、南アフリカ、台湾）が行う取り組みの水準と構造を明らかにする一連の指標を収録している。年 2 回刊行している。

研究開発 (R&D) 向けの資源、パテントファミリー、技術の国際収支、R&D 集約産業の国際貿易などの指標と、これらの科学技術統計の計算に使われた基本的な経済指標を、過去 6 年分収録している。

年間定期購読：年 2 回刊行 (7 月・翌年 2 月)

冊子：ISSN: 1011-792X

2017 年価格：¥ 17,610

オンラインデータベース（年間アクセス）：

OECD Science, Technology and R&D Statistics

ISSN: 1608-1242

2017 年価格：¥ 45,070

Agriculture and Food 農業・食品

Building Food Security and Managing Risk in Southeast Asia

本書は、東南アジア諸国連合 (ASEAN) 諸国の食料安全保障に関わる現在および今後の課題に対する有効な政策的解決案を考察している。GDP 成長率は堅実で、農業生産性も生産高も上昇しており、農業所得も着実に増加していることが、東南アジア地域の食料安全保障の改善に大きく貢献しているが、未だに 6000 万人もの人々が栄養不良の状態にある。したがって ASEAN 諸国政府が食料安全保障を最優先政策としているのは、もっともなことである。ASEAN の枠組みで設定されている地域政策構造は健全な指針を提供するが、加盟国のいくつかが現在採用している政策の中には、気候変動に関わる重大な問題や、増加する人口に食糧を供給するための持続可能な生産を増やし続ける必要性など、食料の不安定とその原因に対処していないものもある。本書は、ASEAN の農業・漁業部門が地域の食料安全保障を確保することに有効かつ効率的に貢献できるよう、いくつかの政策提言を収録している。



OECD Code : 512017031P1

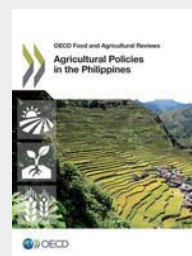
ISBN: 9789264272385

pages: 260 ¥7,800

OECD Food and Agricultural Reviews

Agricultural Policies in the Philippines

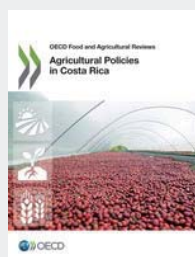
本書は、フィリピンの農業政策を分析している。農業は、フィリピンの全雇用の 30% をもたらし、GDP の 11% を占めている。フィリピン経済は近年、総じて顕著な成功を遂げているが、農業実績を改善することが課題として残されている。生産性の伸びは、他の東南アジア諸国より後れており、数多くの政策的なゆがみが、進歩を妨げている。農地が頻発する自然災害、人口増加、都市化の圧力を受けていることについて、本書では農業部門の実績と気候変動への対応能力を改善するための一連の提言を収録している。



OECD Code: 512017011P1

ISBN: 9789264269095

pages: 215 ¥5,800



OECD Code: 512017021P1

ISBN: 9789264269118

pages: 192 ¥5,200

OECD Food and Agricultural Reviews Agricultural Policies in Costa Rica

コスタリカの農業部門の強さは、国の政治的安定と堅調な経済成長、高度な人材開発に支えられている。同部門は輸出において大きな成功を収めてきたが、生産性を向上させ、世界の市場で競争力を維持するためには、インフラやイノベーション、金融サービスの利用しやすさといった点の改善に取り組む必要がある。高価値のニッチ商品でコスタリカの比較優位を最大化できるか否かは、プログラムの実施改善、機関同士の調整の改善、官僚主義の削減など、農業向けサービスの効率化にかかっている。全体的にコスタリカの農業保護は、OECD 諸国と比べると低いが、それでも農業生産と取引を大幅に歪めている。予定されている自由化への移行を管理することが、コストのかかる政策を改め、イノベーションや生産性、多様化への新たな投資のための代替的政策パッケージを、必要に応じて移行支援に支えられて実施する機会をもたらす。極端な気候事象に対するコスタリカの農業の脆弱性は、気候変動によって悪化し、同国が環境保護や持続可能な発展、気候変動の削減において先進国であるとしても、更なる取り組みが必要である。



OECD Code: 032017011P1

ISBN: 9789264272538

pages: 192 ¥3,100

Policy Coherence for Sustainable Development 2017 Eradicating Poverty and Promoting Prosperity

持続可能な開発に向けた 2030 アジェンダの採択により、あらゆる国々が万国共通の統合された、変化をもたらすゴールであり目標である持続可能な開発目標 (SDG) の達成を公約した。SDG の新しいビジョンを行動に移すことは、主な課題である。今年、各国閣僚は国連のハイレベル政治フォーラムに集まり、特に貧困の撲滅と変化する世界における繁栄の拡大に焦点を当てて、進捗状況を確認する。

これを受けて、本書は OECD 諸国の実例と分析を用いて、政策の一貫性が取り組みの実施をいかに支援できるかを明らかにすることで、政策当局に情報を提供しようとしている。SDG を早期に実施した国々の経験を引用して、SDG の実施における政策一貫性の拡大に関する課題と、制度慣行の好例を明らかにしている。

本書は持続可能な発展に関する政策一貫性の 8 つの構成要素と、政策一貫性に関する進展を追跡するための「一貫性モニター」の概念を明らかにしている。また、2016 年の国連ハイレベル政治フォーラムに参加した OECD 加盟 9 カ国で行われた国別レビューの分析も収録している (エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、メキシコ、ノルウェー、韓国、スイス、トルコ)。

Beyond Shifting Wealth**Perspectives on Development Risks and Opportunities from the Global South**

2000年代以降、新興諸国、発展途上国は先進諸国より速いペースで成長している。このグローバルな経済活動の比重が「西」から「東と南」に移行していることは、「富の移行 (shifting wealth)」と呼ばれている。しかし近年、商品価格の低迷といったいくつかの要因が、この動向にブレーキをかけている。新興諸国が急成長する時期は終わるのか。本書では最近の状況を評価し、「富の移行」のさらに先を論じている。今後15年の世界的リスクと開発のチャンスについて、前向きな見解を提供している。開発途上国、新興諸国のリーダーの見解を集め、最も緊急性を要するグローバルな発展の課題に対する彼らの解決案を収録している。

本書の第1章では、主要な開発の傾向に関するOECD開発センターの分析を収録している。その傾向としては、中国の成長の鈍化、商品相場のスーパーサイクルの終焉、世界金融市場へのアクセス困難、人口変動、不安定な雇用創出、急速な都市化、気候変動のマイナス影響、紛争と安全保障などが含まれる。これらの課題はまた、開発の機会をも提供してくれる。南の発展途上国(グローバル・サウス)の12人の思想的指導者と開発の実務に携わる人々によるこうした機会の探求を、4つのテーマ別に収録している。彼らが取り組む問題は、新たなマクロ環境における構造変革、包摂的社会、エネルギーと環境、開発協力の新たな形などである。

本書は、これらのリスクと課題、そしてそれに対する解決案についての対話と意見交換の端緒を提供している。

OECD Development Pathways**Interrelations between Public Policies, Migration and Development in Cambodia**

本書は、カンボジア開発資源研究所とOECD開発センターが、内務省との協力で、EUの支援を受けて行ったプロジェクトの結果をまとめている。このプロジェクトは、移民が特定の分野—労働市場、農業、教育、投資・金融サービス—にどのような影響を及ぼすかという実証を政策当局に提供するために行われた。本書は、国の社会経済的環境の重要部分を占める移民サイクルの3側面—海外への移民、移民による送金、帰国—を取り上げている。

実証研究の結果、移民はカンボジアの発展に貢献してはいるものの、その潜在力が十分に活かされていないことがわかった。その原因の1つは、国家戦略開発計画の中に移民についての記述はごくわずかしかないのである。カンボジアの政策当局の多くは、移民をその政策領域において十分に考慮に入っていない。したがって、カンボジアは移民をその国家戦略的開発計画に統合するために、より一貫性のある政策を採用し、調整メカニズムを改善し、国際協力を強化する必要がある。これは同国の発展に対する移民の寄与を高めることにもなり得る。



OECD Code: 412017051P1

ISBN: 9789264273146

pages: 92 ¥3,100



OECD Code: 412017081P1

ISBN: 9789264273627

pages: 116 ¥3,100



OECD Code: 412017011P1

ISBN: 9789264269194

pages: 188 ¥4,500

OECD Development Pathways Multi-dimensional Review of Kazakhstan Volume 2. In-depth Analysis and Recommendations

カザフスタンは、2050年までに世界のトップ経済30カ国の1つになるという大望を実現するために、意欲的な改革に着手した。同国では独立以来、経済社会が大きく変化している。経済の進歩を維持し、直近の問題を乗り越え、暮らし良さを改善してその大望を実現するには、カザフスタンはいくつもの課題に取り組んで、経済の生産性向上と多様化を進め、変化し続ける外部環境に対して十分に柔軟かつ回復力を持つ必要がある。経済改革の次の段階でも改革を続ける必要がある。本書は、このレビューのVolume Iで明らかにされたカザフスタンの発展にとっての主な4つの障害に取り組むための政策行動を論じている。経済の回復力を多様化によって向上させること、発展のための資金を動員すること、民営化などにより経済における国の役割を変えること、環境規制の有効性を高めることなどについて、詳細な分析と提言を行っている。



OECD Code: 412016191P1

ISBN: 9789264274211

pages: 116 ¥3,100

Social Protection in East Africa Harnessing the Future

本書は、東アフリカ6カ国（エチオピア、ケニア、モザンビーク、タンザニア、ウガンダ、ザンビア）の現在から2065年までの人口動態、経済発展、気候変動、社会保障の相互関係を評価した、戦略的な展望をまとめた報告書である。本書は人口予測を医療や都市化、移民、気候変動などの動向と組み合わせ、経済発展と貧困との密接な関わりを明らかにしている。本書の結論では、各国政府の社会保障の策定者と援助機関が以下の7つの課題に取り組むための政策を明らかにしている。極貧状態の解消；非合法性が高い中での社会保険の拡大；生産年齢人口、特に若者の急増；都市部への社会保障の適用；気候変動の影響から貧困層を保護する；人口ボーナスの活用；社会保障のための基金の持続可能な増加。



OECD Code: 972017051P1

ISBN: 9789264272316

pages: 132 ¥3,200

Green Finance and Investment Mobilising Bond Markets for a Low-Carbon Transition

本書は、グリーンファイナンスのための画期的な手段であるグリーン債市場の発展について論じ、更なる市場の発展と成長を促進するための政策行動とオプションを考察している。2007～08年以降、いわゆる「グリーン債」が出現し、その市場規模は2011年には30億米ドルだったものが、2016年には発行額で950億米ドルに達した。本書は政策当局向けに、グリーン債市場の発展の方向性を理解するための枠組みと、ルールと定義の収斂性の高まり、グリーン債市場が低炭素への移行に対してできる貢献の定量的分析などを提供している。

Environment.....環境

The Political Economy of Biodiversity Policy Reform

本書は、生物多様性の政治経済に関する考察を政策改革との関連で行っている。これまでの研究を引用しつつ、新たに4つの事例（フランスの農薬税、スイスの農業助成改革、保護信託基金を通じた海洋保護区への資金提供のためのモーリタニアとギニア・ビサウに対するEU支払い、アイスランドの漁業の個別譲渡可能割当）を収録している。各事例は改革の牽引役、障害の種類、政策改革の主な特徴、改革の経験から得られる教訓などに焦点を当てている。



OECD Code: 972017041P1

ISBN: 9789264269521

pages: 116 ¥3,100

Tackling Environmental Problems with the Help of Behavioural Insights

行動洞察は、政策当局が環境問題に寄与する行動のメカニズムをより深く理解し、より有効な政策介入を立案、実施することに繋がる。本書は個人および企業によるより持続可能な消費、投資、法令遵守の決断を奨励するために行動洞察を採用する最近の動向を考察している。



OECD Code: 972017071P1

ISBN : 9789264273863

pages: 148 ¥3,100

Urban, Rural and Regional Development地域開発

The Governance of Land Use in the Netherlands

The Case of Amsterdam

アムステルダムは活力があり成長し続ける都市だが、土地利用に関して深刻な問題を抱えている。同市とその他の都市のパートナーは、共同計画の伝統があることで知られているが、新たな状態を受け入れなければならない。増え続ける人口によって住宅と商業施設の需要が高まり、新たな国家環境計画法は都市計画の担当者に対して、より柔軟で反応が早く統合された土地利用管理の慣行を採用するよう求めている。本書はアムステルダムの空間開発に影響する社会、経済、環境条件と、土地の利用方法を統治する計画、政策、制度を研究している。本書は、同市とその他の都市のパートナーが緊急の課題にうまく対応し、持続可能で包摂的な空間発展という意欲的な目標を達成する方法について、提言を収録している。



OECD Code: 422017241P1

ISBN: 9789264274631

pages: 168 ¥3,900

Market Report Series**Oil 2017**

OECD Code: 612017071P1

ISBN : 9789264272477

pages: 144 ¥13,000

2017年は、主要産油国による石油市場管理の新たな幕開けの年である。これらの国々は2016年後半に、2009年以来最も包括的な原油生産制限に合意した。その理由は、原油価格を安定させて産油国の経済的混乱を避け、漸進的成長のためのプラットフォームを提供することにある。この合意により、産油国が原油の販路を確保しようと競った2年にわたる自由市場が終わった。

この合意が、最新のIEAの原油市場の5年予測を収録した本書（Medium-Term Oil Market Report からタイトル変更）の背景になっている。この合意がどのくらいの期間続くかはわからないが、これは今後5年間の我々の見解を導く明確なトレンドを提供している。

- ・原油の需要は、少なくとも2022年までは主要発展途上国での需要増を受けて確実に増加するとみられる。

- ・現在の供給が豊富であるように見えても、2020年までに生産能力を向上させる必要性が明らかになる。

- ・2015年と2016年に2年連続で投資がかつてないほど落ち込んだため、上流のプロジェクトが予定通りに完了するかは不透明であるが、コストの大幅な削減は一助となる。

- ・余剰生産がなくなると、価格が2020年までにさらに急騰する恐れがある。

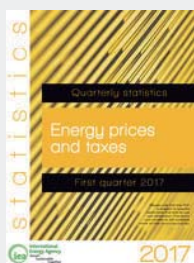
本書は2020年までの市場分析と予測を収録しており、石油の歴史で変革期となるものの背景を明らかにしている。

Energy Prices and Taxes, Volume 2017 Issue 1

First Quarter 2017

OECD Code: 622017011P1

pages: 380



年間定期購読：年4回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332

2017年価格：¥60,500

オンラインデータベース（年間アクセス）：ISSN: 1683-626X

2017年価格：¥241,200

Energy Prices and Taxes は、OECD 諸国のエネルギー価格をまとめた統計集である。原油と石油製品のスポット価格が含まれている。最終利用者向け価格は、主要石油製品、ガス、石炭、電力の価格が含まれている。毎号データの出典と方法論についての解説と、各国の価格メカニズムについての記述が収録されている。

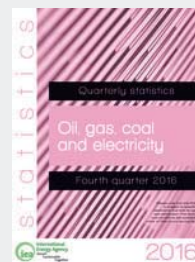
Oil, Gas, Coal and Electricity, Volume 2017 Issue 2

Quarterly Statistics, Fourth Quarter 2016

OECD Code: 602017021P1

pages: 555

Oil, Gas, Coal and Electricity は、国際エネルギー機関の季刊誌で、石油、石炭、天然ガス、電力についての詳細な四半期統計を収録している。石油統計には、生産、貿易、精製量と生産量、備蓄変動、消費量が、原油、NGL、9種類の石油製品グループについて収録されている。電力、天然ガス、無煙炭、褐炭については、供給量と貿易高の統計を収録している。輸出入データは輸出国別と輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産は、世界全体の統計を収録している。



年間定期購読：年4回刊行

ISSN: 1025-9988

2017年価格：¥60,500



ISBN 9784750345031
224 ページ
出版年月日 2017/04/27
本体 8,200 円＋税
明石書店



ISBN9784750345154
ページ数 224 ページ
出版年月日 2017/05/26
本体 3,700 円＋税
明石書店

日本語翻訳出版

図表でみる世界の主要統計 OECD ファクトブック (2015-2016 年版)
経済、環境、社会に関する統計資料
株式会社トリフォリオ 翻訳・製作

国際比較可能な統計資料を包括的に集めた年報。マクロ経済、人口と移民、教育、エネルギー、科学技術、財政、労働市場、生活の質、貿易と投資など、多岐にわたる指標と解説で、OECD が取り組む政策分野を網羅する。

(*OECD Factbook 2015-2016: Economic, Environmental and Social Statistics, 2015*)

若者のキャリア形成

スキルの獲得から就業力の向上、アントレプレナーシップの育成へ〈OECD
スキル・アウトック 2015 年版〉

菅原 良 / 福田 哲哉 / 松下 慶太 監訳

竹内 一真 / 佐々木 真理 / 橋本 諭 / 神崎 秀嗣 / 奥原 俊 訳

若者の学校から仕事への移行を支援し、労働市場への統合を促進するにはどうしたらよいか。国際成人力調査 (PIAAC) はじめ、OECD の教育指標や雇用指標を用いた実証的データをもとに、社会全体の包括的成長に向けた若者の就労戦略について提起する。

(*OECD Skills Outlook 2015: Youth, Skills and Employability, 2015*)

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021 Fax 03-5532-0035

E-mail tokyo.contact@oecd.org

Website <http://www.oecd-tokyo.org>